スサーナ（1950）

SUSANA
DEMON Y CARNE

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 メキシコ
色彩 B&W
時間 87分
初公開日 1987/07/25
公開情報 ヘラルド・エース

【解説】
　これはＢ級だ……。脱獄ものなんだもん、それも女の。ピカッと稲光りする嵐の晩に、ヒロインのスサーナが刑務所から脱走する。ここの描写のツボの押さえ方たるや抜群の出来。とある農家に逃げ込み、そこの主人から息子、使用人に至るまで万遍なく誘惑し、それぞれを夢中にさせる。平和な家庭にバッチリひびを入れて、まあ、終わり方は当時のモラルに従っているけど、あんまりスサーナが同情の余地ないワルなので、見終わって残るのはその激情の迫力ばかり。男なんてみんな腑甲斐なくて嘘つきで下らない、とお嘆きのＳ女、スサーナみたいな女王様に翻弄されたいＭ男、両者とも必見の映画という名のビンタ。ブニュエル作品だからって構えないで！

【クレジット】

監督	ルイス・ブニュエル	Luis Bunuel
製作	セルヒオ・コーガン	
原案	マヌエル・レアーチ	
脚本	ルイス・ブニュエル	Luis Bunuel
	ハイメ・サルヴァドール	
撮影	オセ・アルティス・ラモス	
音楽	ラウル・ラヴィスタ	Raul Lavista
出演	ロジタ・クィンターナ	
	フェルナンド・ソレル	
	ヴィクトル・マヌエル・メンドーサ	Víctor Manuel Mendoza
	ルイス・ロペス・リモサ	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.